

CTS-02v4

Concrete Test and Surveyor

Concrete Test and Surveyor

CTS-02v4

コンクリートの圧縮強度測定
コンクリート構造物の非破壊検査装置
コンクリートテスター

CTS-02v4とは

コンクリートテスターCTS-02V4は、非破壊でコンクリートの圧縮強度を測定するコンクリート構造物の健全性検査装置です。ハンマーでコンクリートを打撃し、その時の打撃力波形から機械インピーダンスを測定、コンクリートの圧縮強度を推定します。

推奨先

- コンクリート構造物を保有管理する官公庁や公共団体
- 土木建築関係企業
- コンクリート製造関係企業
- コンクリート二次製品製造関係企業
- コンクリート構造物診断調査関係企業
- コンクリート構造物の補修補強を行う企業

- コンクリートの圧縮強度推定 (普通コンクリート、高強度コンクリート)
- コンクリート表面の劣化 (塑性化) 度合いの検知
- コンクリート表面近傍の剥離、浮きなどの検知
- コンクリート表面の骨材剥離などの検知

これまでの測定技術の問題点

- 強度推定●
非破壊による圧縮強度推定方法としてのリバウンドハンマは測定精度が低いこと、測定データの補正が必要なこと、また測定表面の研磨が必要、コンクリート表面に圧痕が残るなどの問題が指摘されています。
- 内部欠陥●
主として打音法が適用されていますが、判定に客観性が低いこと、判定結果がデータとして保存されないこと、などの問題があります。

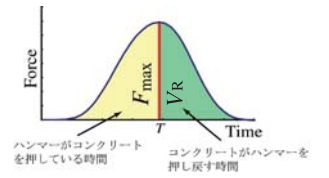
CTS-02v4の主な機能

コンクリートテスターCTS-02V4は、以下の機能を備えています。

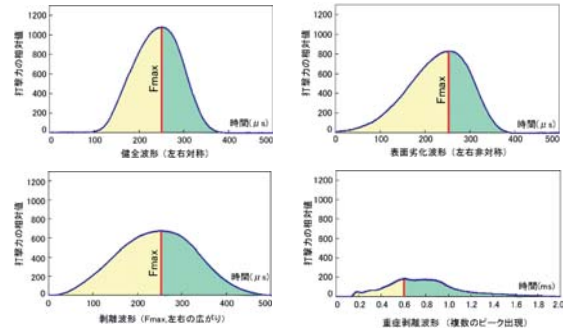
- 高強度コンクリートの強度測定が可能となりました。あらかじめ、高強度コンクリート測定モードを設定すると、高強度コンクリートの場合の計算式が選択されます。
- 測定データは、本体とパソコンをUSBで接続し、直接パソコンに転送、処理できます。
- 測定結果は、CSVファイルとして出力され、表計算ソフトによるデータ処理が簡単になりました。
- 測定結果は、約1秒でディスプレイに表示されます。約50万回の測定データを本体内に波形データと一緒に記録できます。
- 測定平面という考え方が導入され、すべての測定点で複数回の打撃結果の平均値が得られます。従来の、エリアモード、ポイントモードは、この平面概念に統一されています。
- 同一測定点で打撃回数が20回を越えると、従来のポイントモードになります。
- 測定装置は、単三型電池4個で動作します。充電式の2次電池が使用できます。また、パソコンのUSBからの電源でも作動可能です。アルカリ乾電池では、12時間の連続測定が可能です。(ただし、外気温、湿度、測定回数などの影響を受けます)

CTS-02v4の仕様

- 本体 108mm×169mm×42mm (突起を含まず)
- ハンマー 380グラム
- 波形測定 サンプルング速度0.5マイクロ秒、測定時間長2ミリ秒
- 電源 単三電池4本使用 (連続測定時間12時間)
- PC接続 PCとUSBで接続 USBデバイスとして機能
- 測定データ 記録可能データ数約50万データ
- 付属品 ハンマー(ケーブルを含む)/USBケーブル/ストラップ/専用収納ケース/電池



定波形例



操作画面例



お問い合わせは

本 社 〒098-1702 北海道紋別郡雄武町字雄武1344-5
 TEL0158-84-2715 FAX0158-88-3031

札幌支店 〒003-0833 北海道札幌市白石区北郷3条4丁目9-8
 TEL011-874-6200 FAX011-874-6245

函館支店 〒040-0064 北海道函館市大手町5番10号ニチロビル2F
 TEL0138-84-1733 FAX0138-84-1737

URL <http://www.nittokensetsu.co.jp>
 E-mail: info@nittokensetsu.co.jp